**面倒なことをすこしでも少なく**

**通帳名義の統一化**

**和歌山支部：田辺市立新庄中学校**

**主査　三尾　晃子**

**【背景と目標】**

生徒数１２４名

教職員数約20名

経験年数27年目

学校教育目標「自立・協働」

学校の方針「主体的に行動し対話を通して、人間関係能力が高まる職員集団作りをすすめ、教育目標の達成をめざす。」

本当に小さな取組ですが紹介します。

（業務改善の取り組み）

日頃から学校の各種会計事務手続きの煩雑さに悩んでいました。通帳の入出金の際、通帳の数が多く、しかも名義名がやたら長いものがあり伝票への記入が面倒。事務が管理しているものだけでも10冊以上あり、学校長が異動のたびに代表者名変更手続きにも大変時間がかかっていました。各学年もそれぞれ通帳を何種類も管理していて、入学時に開設、卒業時に解約していました。3月4月のいそがしい時期に、金融機関まで行って名義変更やら解約、開設の手続きにうんざりしていました。

　そこで、学校で管理する通帳の名義を統一し、名義変更を一括してできるように変更しました。

**【協働・取組】**

まず、金融機関に手続き方法について確認しました。次に、校長に提案。ずいぶん前から校長にはそれとなく大変さを伝えていたので提案がスムーズにできました。

その後、職員へ丁寧に説明。学年等で使用するすべての通帳の確認作業に協力してもらい、手続きを行いました。

　口座振込登録の関係で振り込まれる時期と変更するタイミングの調整に気を遣いました。

**【成果と課題】**

　名前を統一したので、伝票にゴム印を押す、あとは日付、金額、口座番号だけ記入するだけなので、とても楽になりました。学校長の異動時も一括で代表者名変更が可能となりました。（今年は異動しませんでしたが）各学年の通帳も解約せずに、次の学年で使用できるので、4月に通帳開設に行かずにすみました。今年異動してきた職員からも好評でうれしく思いました。もっと早くにやっておけばよかったと感じました。

**【教訓】**

こんなことはすでにやっているところの方が多いと思いますが、取り組んでみて良かったです。

自分だけで進められる取り組みは別として、周囲の協力が必要な場合、提案がとても大事だなと感じました。私は、話すことが苦手で、話している内に何をしゃべっているのかわからなくなってきて頭が混乱するタイプです。提案するときはかなり緊張してしまいました。わかりやすく伝え、協力を依頼し、納得して取り組みを進めるためのアウトプット力が必要です。

ほんの少しの改善ですが、これからもどうすればもっとよりよくなるのかを考えて取り組みたいと思いました。